

2019年度 第2四半期 決算概要

2019年8月5日
サントリー食品インターナショナル株式会社

2019年度上期の振り返り

代表取締役社長 齋藤和弘

齋藤です。

本日は、決算説明会に足をお運びいただきありがとうございます。

まず私から、2019年度上期の業績についてご説明いたします。

	2018年 1-6月実績	2019年 1-6月実績	対前年			
			増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立
売上収益	6,139 億円	6,278 億円	+139	+219	+2.3%	+3.6%
営業利益	564 億円	509 億円	△55	△48	△9.7%	△8.5%
既存事業ベース* 営業利益	450 億円	515 億円	+64	+72	+14.3%	+16.2%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	413 億円	318 億円	△95	△90	△23.1%	△22.0%

* 「その他の収益」「その他の費用」のうち非経常的な要因により発生した要素を除いた値

©2019 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

売上収益は、前年同期に比べて、2.3%増の6,278億円、
為替中立で、3.6%増となりました。

営業利益は、前年に加工食品事業の売却益を120億円計上した影響で、
9.7%減の509億円となりましたが、これらの非経常的要因を除いた
既存事業ベースで、14.3%増の515億円、為替中立では16.2%増となりました。

親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年の売却益が非課税だったことなどか
ら、前年同期に比べて、23.1%減の318億円となりました。

地域ごとに状況は異なるものの、
全体としては想定範囲内でまずまずの上期を終えることが出来ました。

これは各地域で構造改革により、
売上の持続的成長、収益力の強化が進展をみせていることにもよります。

ただ構造改革はまだ道半ばであり、残されている課題もあります。
引き続き、着実に取り組みを進めたいと考えています。

なお、中間配当は前年と同額の39円とさせていただきます。

	2018年 実績	2019年 予想	対前年		
			増減(億円)	増減率	為替中立
売上収益	12,943 億円	13,130 億円	+187	+1.4%	+2.0%
営業利益	1,136 億円	1,100 億円	△36	△3.1%	△2.5%
既存事業ベース 営業利益	1,084 億円	1,110 億円	+26	+2.4%	+3.0%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	800 億円	665 億円	△135	△16.9%	△16.4%

©2019 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

4

2019年度の業績予想は、本年2月14日に発表した内容を変更いたしません。

日本では梅雨明けが遅れるなど、下期は大変厳しいスタートとなっておりますが、これからの最盛期においてしっかりと活動をすすめ、通年業績の向上に向けて努力してまいります。

さて4月に社長に就任してから、4か月が経ちました。ここで改めて、社長として私の力を入れていることを少しお話させていただきます。

当社は、世界各地に優れた人材やノウハウを持っています。代表例として、私の海外経験から見て日本の商品開発力、R&Dは傑出していると思います。

一方、私がおりましたアジアでは、日本よりアナログの負の遺産がない分、デジタル化対応が国策も含めて迅速に進んでおり、学ぶべきことが多いと思っております。

世界各地のノウハウを相互に交換し、柔軟に取り入れるために三つの「F」、すなわち「フラット」「フレキシブル」「フランク」というキーワードを各所で強調しております。

最終的にはフラットで素早い意思決定体制を構築してフレキシブルに変化対応を行っていききたい。それを可能にするためにはフランクなコミュニケーション力を向上させることが必要だと思っております。

今後のスピーディーな成長にはこの三つの「F」が不可欠だと考えております。

世界各地で事業環境の変化がますます速くなっています。時代を先取りする視点と、自らの手で世界を変えていくという気概を忘れずに、ぶれない経営を進めてまいります。

私からは以上になります。

決算補足説明

執行役員 三野隆之

三野です。

私から、今期の決算について補足説明いたします。

	売上収益	対前年				セグメント 利益	対前年			
		増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立		増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立
日本	3,360 億円	+22	-	+0.7%	-	227 億円	+38	-	+19.9%	-
欧州	1,111	△88	△23	△7.4%	△2.0%	147	△4	+4	△2.7%	+2.5%
アジア	1,153	+189	+192	+19.6%	+19.9%	127	△86	△87	△40.4%	△40.6%
既存事業ベース							+30	+29	+30.4%	+29.5%
オセアニア	254	△9	+8	△3.3%	+3.0%	26	△3	△2	△11.3%	△5.8%
米州	399	+26	+21	+6.9%	+5.6%	38	△0	△1	△0.4%	△1.7%
調整額		-	-	-	-	△55	+1	+0	-	-
連結	6,278	+139	+219	+2.3%	+3.6%	509	△55	△48	△9.7%	△8.5%
既存事業ベース						515	+64	+72	+14.3%	+16.2%

セグメント別の業績です。

売上収益は、為替中立でみた場合、欧州において前年をやや下回った以外は、すべてのセグメントで増収となりました。なかでもアジアが引き続き大きく伸長しました。

既存事業ベースのセグメント利益は、日本とアジアが牽引し、全体で2ケタの増益率となりました。

次ページより、セグメント毎にご説明します。

売上収益

増減率

セグメント利益

増減率

3,360 億円

+0.7%

227 億円

+19.9%

- 「BOSS」「グリーンダカラ」が牽引し、販売数量は0.6%増。
- 5月に大容量ペットボトルの値上げを実施。
- トクホ・機能性表示食品の販売トレンドはさらに改善。
- コスト削減活動に加え、前年に比べて販促広告費が減少したことも増益に寄与。



©2019 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

7

まず、日本です。

市場全体の販売数量が約1%減と推定される中、
当社は「BOSS」「グリーンダカラ」等が好調に推移した結果、
販売数量は0.6%増となり、市場を上回りました。

売上収益は、トクホ・機能性の販売トレンド改善が継続し、大容量ペットボトル商品の値上げを行ったこと等により、0.7%増の3,360億円となりました。

4-6月は、販売数量0.5%減でしたが、売上収益は1.1%増と、
販売単価が回復傾向にあります。

セグメント利益は、売上増の影響に加えて、
為替・原材料市況が悪化する中、引き続きコスト削減活動が進展、また、
販促広告費の投入時期を、新商品、ブランド育成の時期に合わせて見直した結果、
上期は前年に比べて減少したこと等により、19.9%の増益となりました。

中期構造改革においては、

「高付加価値・高収益モデルの確立」「SCMの構造革新」は、着実に進捗。

「自販機ビジネス」は、自販機市場が2%減と推定される中、

当社は、自販機専用商品の投入等により、対前年微減と市場を上回りました。

一方、オペレーションコスト削減の成果は、もうしばらく時間はかかりますが、着実に取り組みを進めております。

売上収益

1,111 億円

増減率

△7.4%

為替中立

セグメント利益

147 億円

増減率

△2.7%

為替中立

売上

増減率

為替中立

フランス
(*1)

479 億円

△11.0%

△5.8%

悪天候による飲料市況低迷の影響を受け、減収。

英国
(*2)

304 億円

△0.7%

+4.3%

「Lucozade Energy」が引き続き伸長。

スペイン
(*3)

225 億円

△10.1%

△4.9%

業務用市場の市況が低迷し、減収。

(*1) フランス、ベルギー (*2) 英国、アイルランド (*3) スペイン、ポルトガル



次に欧州です。以降為替中立ベースで申し上げます。

売上収益は、英国が好調に推移した一方で、フランスとスペインで減収となり、2%の減収となりました。

利益は、英国の売上増による増益、フランス・スペインにおけるコスト削減活動の進展並びに、販促広告費の一部時期ずれ等により、2.5%の増益となりました。

フランスは、5月に40年ぶりの寒さに襲われるなど、市況が低迷する中、主力ブランドの「Oasis」が苦戦し、5.8%の減収となりました。

7月は好天候でしたが、「Oasis」を始め、主力ブランドの活動をしっかり行い、販売トレンドの回復に取り組んでいます。

英国は、1-5月の市場が数量ベースで前年並と推定される中、当社は「Lucozade Energy」が引き続き伸長し、4.3%の増収となりました。

スペインは、トニックカテゴリーを始めとする業務用市場の低迷は変わらず、当社も苦戦を強いられていますが、家庭用市場での活動強化に取り組み、4.9%の減収となりました。ポートフォリオの見直し、営業体制の改革を進めておりますが、軌道に戻るには今しばし時間がかかります。

	売上収益	増減率	為替中立	セグメント利益	増減率	為替中立
	1,153 億円	+19.6%	+19.9%	127 億円	△40.4%	△40.6%
既存事業ベース					+30.4%	+29.5%

	売上	増減率	為替中立	
飲料 (ベトナム)	423 億円	+14.6%	+17.0%	市場の伸長に加えて、エナジードリンク「Sting」、茶飲料「TEA+」等主力ブランドの好調が継続。
飲料* (タイ)	344 億円	+93.0%	+89.7%	市場の伸長に加えて、「Pepsi」等主力ブランドが好調。
健康食品	242 億円	△5.0%	△6.7%	主力ブランドの「Essence of Chicken」「Bird's Nest」がともに苦戦。

*飲料（タイ）：前年実績は4ヶ月分のみ。（昨年3月に事業を開始したため）



©2019 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

9

次にアジアです。

売上収益は飲料事業が引き続き大きく伸長した結果、19.9%の増収、利益は、既存事業ベースで29.5%の増益となりました。

なお、タイ飲料事業を3-6月の4か月間としてアジア全体を前年と比べると、売上収益は10%台半ばの増収、既存事業ベースの利益は、2割程度の増益となります。

ベトナムは、市場が数量ベースで二桁弱の伸長と推定される中、当社は、エナジードリンク「Sting」、茶飲料「TEA+」等の主力ブランドが継続的に伸長し、17%の増収となりました。

タイは、3月の総選挙、並びに景気浮揚策などの影響もあり、市場が数量ベースで二桁を超える成長をしたと推定される中、当社も「Pepsi」等の主力商品が好調に推移し、大きく成長、3-6月の4か月間で比べても、4割程度の増収となりました。

健康食品事業は、主力市場のタイにおいて「Essence of Chicken」のみならず、「Bird's Nest」も競合激化の影響等により苦戦し、6.7%の減収となりました。抜本的な構造改革にすでに着手しており、新経営体制のもと、流通戦略の見直しなどの取り組みを進めています。

アジアは、足下好調ですが、7月にマレーシア、10月はタイで砂糖税の導入や段階的な引き上げが予定されています。新興国ならではのボラティリティもあります。引き続き、状況の変化に対してスピーディに対応してまいります。

オセアニア

売上収益

増減率 為替中立

254 億円 $\Delta 3.3\%$ +3.0%

セグメント利益

増減率 為替中立

26 億円 $\Delta 11.3\%$ $\Delta 5.8\%$

売上

増減率 為替中立

フルコアサントリー 190 億円 $\Delta 4.1\%$ +1.8%フレッシュコーヒー事業 64 億円 $\Delta 1.4\%$ +6.3%

米州

売上収益

増減率 為替中立

399 億円 +6.9% +5.6%

セグメント利益

増減率 為替中立

38 億円 $\Delta 0.4\%$ $\Delta 1.7\%$

最後に、オセアニアと米州です。

オセアニアは、フルコアサントリー、フレッシュコーヒー事業ともに、増収となりましたが、販促広告費の時期ずれ等により、減益となりました。

米州は、堅調なトレンドが変わらず増収、一方で、原料高等の影響を受けて、利益は若干前年を下回りました。

SUNTORY

SUNTORY BEVERAGE & FOOD

以上、セグメント別にご説明させていただきました。

下期も、各リージョンで、スピード感をもって構造改革を進めるとともに、最盛期に着実な成果を出すことで、年間業績予想の達成に向けて引き続き取り組んで参ります。

私からは以上です。

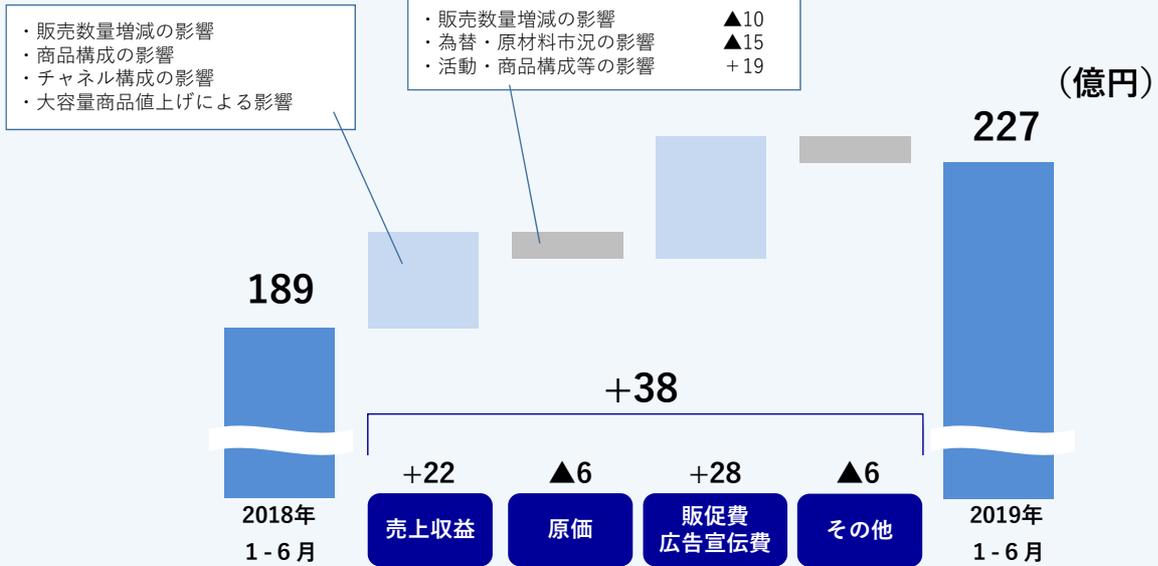
	2018年 4 - 6月実績	2019年 4 - 6月実績	対前年			
			増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立
売上収益	3,367 億円	3,421 億円	+53	+98	+1.6%	+2.9%
営業利益	298 億円	331 億円	+33	+37	+11.0%	+12.6%
既存事業ベース 営業利益	296 億円	334 億円	+38	+43	+13.0%	+14.6%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	208 億円	211 億円	+3	+8	+1.2%	+3.8%

■ 売上収益 2019年四半期別実績(IFRS)

(億円)	第1四半期 (1-3月)	対前年				第2四半期 (4-6月)	対前年			
		増減	為替中立	増減率	為替中立		増減	為替中立	増減率	為替中立
日本	1,507	+2	-	+0.2%	-	1,853	+19	-	+1.1%	-
欧州	468	△30	△2	△6.1%	△0.5%	643	△58	△21	△8.3%	△3.1%
アジア	570	+108	+110	+23.3%	+23.9%	582	+81	+82	+16.1%	+16.3%
オセアニア	129	△7	+2	△4.9%	+1.4%	125	△2	+6	△1.5%	+4.8%
米州	183	+13	+9	+7.4%	+5.5%	216	+13	+12	+6.5%	+5.6%
連結	2,857	+86	+121	+3.1%	+4.4%	3,421	+53	+98	+1.6%	+2.9%

■ セグメント利益 2019年四半期別実績(IFRS)

(億円)	第1四半期 (1-3月)	対前年				第2四半期 (4-6月)	対前年			
		増減	為替中立	増減率	為替中立		増減	為替中立	増減率	為替中立
日本	65	+13	-	+24.8%	-	162	+25	-	+18.0%	-
欧州	41	△1	+1	△1.8%	+3.7%	106	△3	+2	△3.0%	+2.0%
アジア	71	△99	△98	△58.4%	△58.2%	56	+13	+11	+30.2%	+25.7%
既存事業ベース		+13	+14	+23.6%	+25.5%		+16	+15	+40.2%	+35.0%
オセアニア	14	△1	△1	△9.7%	△4.1%	12	△2	△1	△13.1%	△7.7%
米州	15	△0	△0	△0.4%	△2.2%	23	△0	△0	△0.4%	△1.3%
調整額	△27					△28				
連結	178	△88	△85	△33.1%	△32.2%	331	+33	+37	+11.0%	+12.6%
既存事業ベース		+26	+29	+16.8%	+19.3%		+38	+43	+13.0%	+14.6%



日本

(単位：百万C/S)	2018年第2四半期		2019年第2四半期	
	実績	対前年 増減	実績	対前年 増減
サントリー天然水	54.2	9%	53.2	△2%
B O S S	51.4	9%	53.8	5%
伊右衛門	25.6	△6%	24.8	△3%
サントリー烏龍茶	12.5	4%	11.7	△7%
P E P S I	9.6	△9%	9.8	2%
グリーンダカラ	14.8	16%	17.6	19%
特定保健用食品 および 機能性表示食品 計	11.4	△12%	11.3	△1%
日本事業 販売数量 合計	214.5	4%	215.8	1%

※出荷ベース

※上記数字には

(株)ジャパンビバレッジホールディングス等による
他社仕入分の販売数量は含まれていません。

欧州

(単位：百万L)	2018年第2四半期		2019年第2四半期	
	実績	対前年 増減	実績	対前年 増減
オレンジナ (フランス)	86	1%	85	△1%
オアシス (フランス)	148	6%	139	△7%
シュウェップス (スペイン、ポルトガル)	60	△7%	60	1%
ルコゼード (英国、アイルランド)	184	△7%	200	9%
ライビーナ (英国、アイルランド)	52	△3%	44	△16%

2019年度業績予想(IFRS) (セグメント別)

	売上収益	対前年				セグメント利益	対前年			
		増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立		増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立
日本	7,090 億円	+3	—	+0.0%	—	530 億円	+3	—	+0.6%	—
欧州	2,450	+61	+91	+2.5%	+3.9%	315	+24	+29	+8.1%	+10.1%
既存事業ベース						330	+1	+6	+0.2%	+1.7%
アジア	2,190	+116	+138	+5.6%	+6.7%	225	△67	△66	△22.9%	△22.6%
既存事業ベース						225	+28	+29	+14.3%	+14.6%
オセアニア	530	△12	+8	△2.2%	+1.6%	65	+1	+3	+2.0%	+4.1%
米州	870	+20	+15	+2.3%	+1.8%	85	+0	△0	+0.1%	△0.4%
調整額	—	—	—	—	—	△120	+3	—	—	—
連結	13,130	+187	+256	+1.4%	+2.0%	1,100	△36	△29	△3.1%	△2.5%
既存事業ベース						1,110	+26	+32	+2.4%	+3.0%

(円、期中平均)

	2018年 1-6月実績	2019年 1-6月実績	2019年 年間予想
米ドル	108.7	110.1	111
ユーロ	131.6	124.3	129
英ポンド	149.6	142.5	144
シンガポールドル	81.9	81.0	81
タイバーツ	3.4	3.5	3.4
ベトナムドン	0.0048	0.0047	0.0048
ニュージーランドドル	77.8	74.0	73
豪ドル	83.9	77.8	80

本資料は情報提供のために作成されたものであり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。

本資料には、当社又は当社グループの今後の業績等に関連して将来に関する記述を含んでおります。将来に関する記述は、現在入手可能な情報を踏まえて、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、経済動向、業界での競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等は、これらの種々の要素によって変動するため、本書作成時点と異なる可能性もあります。

当社は、本資料の情報を使用されたことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありませんので、ご了承ください。